

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2021年 5月 21日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県四日市市塩浜町1番地

氏名 昭和四日市石油株式会社

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 059-347-5582

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量  
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	昭和四日市石油株式会社 四日市製油所
事業場の所在地	三重県四日市市塩浜町1番地
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	E17 製造業/ 石油製品・石炭製品製造業
② 事業の規模	33,455百万円
③ 従業員数	551名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1. 各職場から発生する産業廃棄物は、種類別に分類管理し、所内指定集積場所に分別して集積する。 2. 種類別に委託契約を締結した産業廃棄物収集運搬事業者、産業廃棄物処分事業者処理に依頼する。 3. 産業廃棄物の搬出前に電子マニフェストの予約登録をし、搬出実施後登録をする。 4. 電子マニフェストシステムで管理し、廃棄物が期限内に処分されていることを確認する。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・産業廃棄物処理統括責任者 : 製油所長
- ・産業廃棄物処理責任者 : 環境安全部長
- ・産業廃棄物中間処理施設技術管理者 : 製造六課長又は担当者(有資格者)
- ・廃棄物削減推進者 : 全課長
- ・産業廃棄物一時保管責任者 : 環境安全課長
- ・廃棄物の分別管理 : 廃棄物発生課

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組)	
・薬品使用量の削減による廃棄物の削減 ・脱水機使用による活性汚泥排出量の削減		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組)	
・薬品使用量の削減による廃棄物の削減継続 ・脱水機使用による活性汚泥排出量の削減継続		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・汚泥(有機・無機)、がれき類(アスガラ・コンガラ・キャスト)、ガラス・陶磁器くず、廃プラスチック、廃油(固形、油でい)、廃アルカリ、木くず ・一時保管場所での分別保管
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状の分別の継続

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
・なし		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
・計画なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組)		
・脱水機使用による活性汚泥排出量の削減		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組)		
・脱水機使用による活性汚泥排出量の削減継続		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
・なし		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
・計画なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(これまでに実施した取組)		
・ゼロエミッションを実施しており、再生利用事業者へ処理委託している		

②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(今後実施する予定の取組)		
・ゼロエミッションの継続実施		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7  欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います  
 } 記入不要です

項目		廃棄物の種類 現状/計画	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量	
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物	(t)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績	0	9584.47	4453.23	0	0	226.29	0	13.98	150	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	15480.3	
		今年度目標	0	9584.47	4453.23	0	0	226.29	0	13.98	150	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	0	15480.3
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績	0	3909	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3909
		今年度目標	0	3909	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3909
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績	0	5675.47	4453.23	0	0	226.29	0	13.98	150	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	11571.3	
		今年度目標	0	5675.47	4453.23	0	0	226.29	0	13.98	150	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	0	11571.3
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績	0	2175.58	1737.62	0	0	226.29	0	13.98	138	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	0	5343.8
		今年度目標	0	2175.58	1737.62	0	0	226.29	0	13.98	138	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績	0	5675.47	4453.23	0	0	226.29	0	13.98	150	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	0	11571.3
		今年度目標	0	5675.47	4453.23	0	0	226.29	0	13.98	150	440	588	0	0	24.33	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。